

翔進予備校・Academia 合同イベント

GW校内合宿(5/3・4・5)

大学受験生・高校生対象

大学受験生にとって、入試までの残り10ヶ月は1日も無駄には出来ない大切な日々です。特に難関大学・難関学部を志望する生徒は、どの科目も早期(遅くとも9月)に受験対策に入る必要があり、これが早ければ早いほど合格に近づきます。この合宿は7月以降の特訓合宿に準じて、指導内容は各生徒の進度に合わせたカリキュラムを作成し、大学受験専任講師により、春の段階から基礎力向上させ、また得点力を上げていくための合宿です。指導単元の詳細例については、別紙を参照してください。また、高校生でも大学受験を意識した指導内容(学校の先取り授業・総復習等)を希望する生徒で、意欲ある生徒は参加対象と致します。

【日程】 5月3日(木)・4日(金)・5日(土)

【場所】 翔進予備校 TEL045-317-5002

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町3-33-7 横浜OSビル4F

【科目】 英語・数学・国語・化学・生物

【授業】 個別対応(1:4まで)

【時間】 集合9:15・解散21:00

午前9:30~12:15 午後13:05~17:15 夜:18:05~20:50

【費用】 80,000円

*都合につき、日にち指定を希望する場合は、校舎までお問い合わせ下さい

【定員】 15名 定員に達し次第申込みを終了致します。

申込みや不明点があれば、校舎までお問い合わせください。



翔進予備校

「なるほど!」を育む。

Academia

日程 * 5/3~5の3日間、下記スケジュールとなります

集合	9:15
授業①	9:30~10:50
授業②	10:55~12:15
昼食	12:15~13:05
授業③	13:05~14:25
授業④	14:30~15:50
授業⑤	15:55~17:15
夕食	17:15~18:05
授業⑥	18:05~19:25
授業⑦	19:30~20:50
解散	21:00



注意事項

- 昼食・夕食は各自で用意して下さい。
- 費用の中には、授業料、テキスト代等を含みます。
- テキスト以外の、生物図解、辞書等は、指示により用意してもらう場合があります。
- 今回の校内合宿は、宿泊はありません。

申込方法

所定の申込用紙に必要事項を記入し、校舎受付、またはFax(045-324-0160)にて、お申し込みをして下さい。申込時に希望科目が満員の場合は、申込受付できない場合がありますので、ご了承ください。

参加費については、ご家庭に請求書を郵送します。その後、指定口座に振り込みをお願い致します。



翔進予備校

☎0120-222-094

お問い合わせ、受付等は日曜日を含む毎日午前10時から午後6時、また遠路のご相談等も随時受け付けております。

指導内容(例)

*カリキュラムは個別対応のため、下記は指導例となります。

■英語（英語担当:浜野）

大学入試英語では、読解問題が最も大きな割合を占め、その割合は近年ますます大きくなっています。読解問題が迅速的確に解けるようになることが、『受験を突破する大きな鍵』と言っても過言ではありません。そこで、今回の特訓では、「精読」即ち、「文法のルールが、実際の英文の中でどのように使われているか、そして、受験生の立場から、それをどのように発見し、英文解釈の中で役立てたらよいか」を丁寧に解説していきます。さらに限られた時間の中で、的確に読み解くスキル(速読力)を養成します。

■数学（数学担当:大竹）

この合宿では『三角比、三角・指数・対数関数の徹底攻略』をテーマに特訓を行います。難関大入試で合格ボーダーを突破するために必要な確かな知識量と処理能力をアップさせることを主たる目的としています。これらの単元は他ジャンルとの融合で出題されるケースが多く、難関大入試ではメインにはならない単元です。しかし、『数Ⅲ』における計算力を極めていくためにも、そして、図形問題への分析力を高めていくためにも、この時期にブラッシュアップしておくべき単元です。基本の大切さを理解出来る生徒達の参加を期待しています。

■国語（古文担当:山中）

大学受験の古文で得点するには、文語文法が磐石である必要があります。この合宿では、文語文法の中でも特に重要な助動詞分野の知識をかためていきます。1日で古文文法の全容を把握し、GW以後の学習に結び付けていくことが目的となります。古文での受験を考えている生徒は是非参加し、早めの対策をしていきましょう。

■化学（化学担当:深水）

大学受験の化学で必須となる単元は、『溶液』『気体』です。この単元を制する者が受験化学を制すると言っても過言ではありません。そこで今回の特訓では『溶液』の単元の「濃度単位変換」「気体の溶解度(ヘンリーの法則)」「固体の溶解度(水和物を含む場合・含まない場合)」「沸点上昇・凝固点降下・蒸気圧降下」「浸透圧」と、『気体』の単元の「理想気体と実在気体」「混合気体の分圧・全圧」「蒸気圧」について指導、演習をします。限られた時間の中で、理解するだけでなく、得点力を向上させることを目的とします。

■生物（生物担当:安井）

昨今の大学受験の生物は、ただの暗記を問うのではなく、論理的思考力が必要な、実験題材を扱う生物問題が主流になりつつあります。知っている知識の中から、どのような考え、解法手順で、どのように解答を導くのか、長年、大学受験問題の研究をしている講師自ら、指導することで、原理を理解し、どのような問題でもしっかり得点の取れる生物を目指します。